



魅力ある中央図書館建設だより

平成 30 年 6 月
板橋区立中央図書館

新たな中央図書館の整備に向けて、「板橋区立中央図書館基本構想」（平成 28 年 3 月）、「板橋区立中央図書館基本計画」（平成 29 年 3 月）の策定、「板橋区立中央図書館基本設計（平成 30 年 1 月）」が完了し、現在は、実施設計作業を進めています。

第 10 号では、「板橋区立図書館蔵書方針（概要）」、「新中央図書館の ICT 化の方向性（概要）」及び「新たな中央図書館の基本設計概要」についてお知らせします。

■ 板橋区立図書館蔵書方針（概要）について

社会状況の変化や新たな情報媒体に対応し、図書館資料の魅力が持続する区立図書館全体の蔵書構築の充実をめざし、各館の役割と地域の特色を活かしつつ、統一的な蔵書マネジメントを行っていくために本方針を策定しました。

各地域図書館は、地域の図書館として、幅広く親しみやすい蔵書構成の維持と地域特性を考慮した体系的な資料の充実に努めます。併せて、「絵本のまち板橋」の魅力を発信する資料の充実に努めます。

さらに、中央図書館は、区立図書館の中心的な役割に応じた資料を収集し、高度な参考図書や地域資料の充実に努めます。

【開館時の蔵書数】

現在の中央図書館の蔵書数は、約 22 万冊ですが、新たな中央図書館開館時の蔵書数は、32 万冊を予定しており、最大収蔵時は 50 万冊を想定しています。

	開館時【平成 32 年度】
一般図書	22.5 万冊
児童書	5.0 万冊
視聴覚資料	1.5 万点
国際絵本	3.0 万冊
合計（視聴覚資料含む）	32.0 万冊

■ 新中央図書館の ICT 化の方向性（概要）について

図書館における ICT 化とは、自動貸出・返却機、セキュリティゲート、予約資料受取システムなどを導入することで、利用者サービスの向上と業務効率化を図ることです。

中央図書館の新たな整備に際して、ICT 化による魅力あるサービスを提供するとともに図書館の魅力向上につながる効率的な業務運営をめざしていきます。

<新中央図書館のめざす ICT 化の主な特徴>

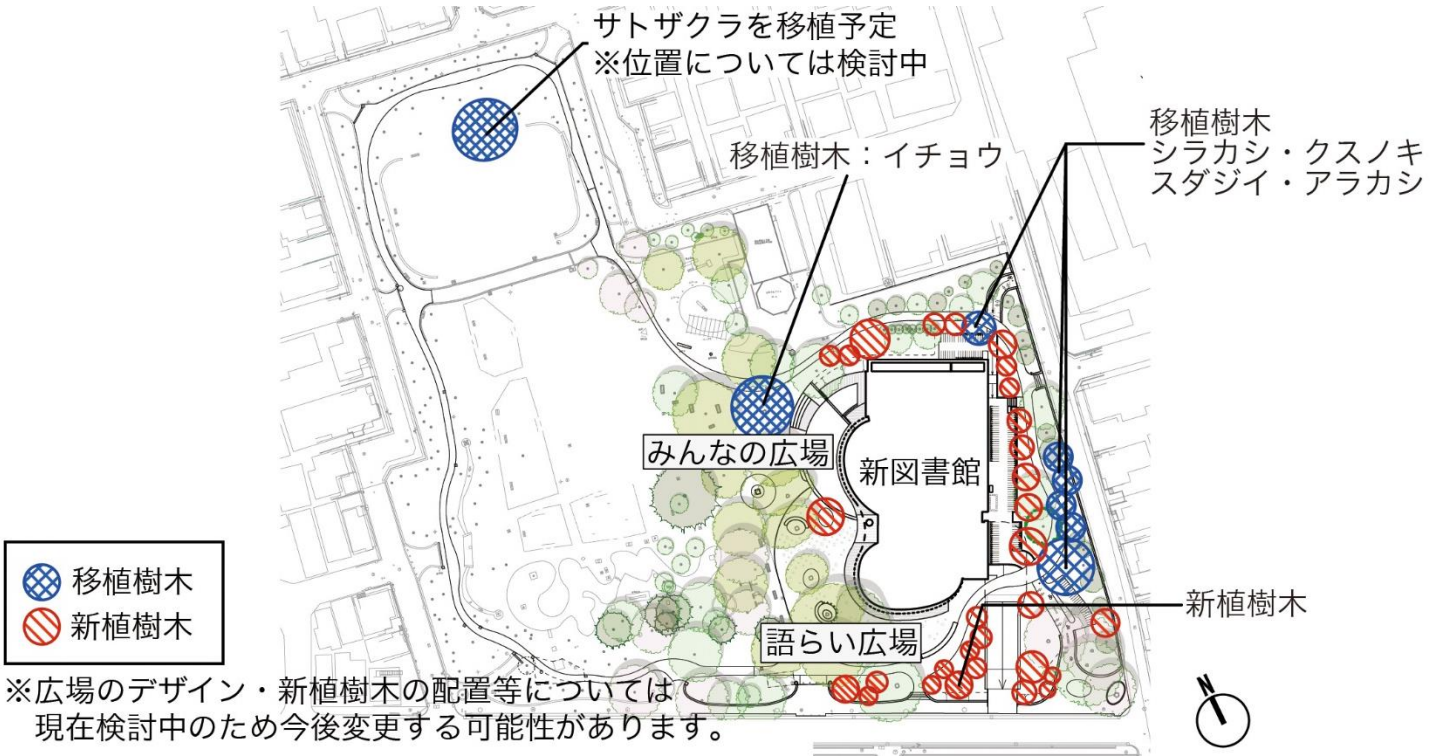
- あなたの“知りたい”を叶える図書館へ
インターネットパソコンやタブレット端末の貸出、電子書籍の活用 など
- 板橋区の魅力を発見できる図書館へ
デジタルサイネージ（電子広報機）や SNS 等を活用して、イベント・地域情報・図書案内など区の魅力的な情報を提供する など
- 便利で快適な図書館へ
自動貸出機・自動返却機・予約資料受取システム・公衆無線 LAN（Wi-Fi）等の導入 など

■ 新たな中央図書館の基本設計概要について

図書館と一体となる公園整備計画

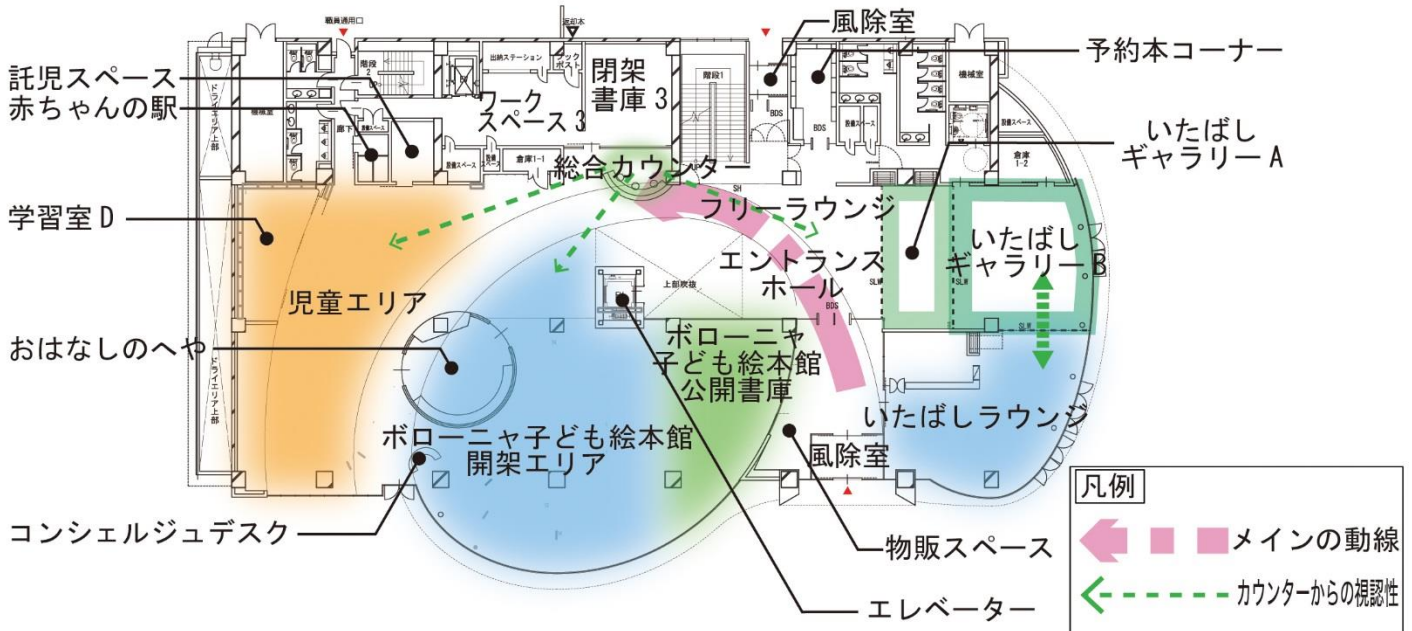
平和公園の東側に、コンパクトにまとめた地上3階、地下1階の図書館を配置します。

平和の灯、へいわの池、平和の像、イチョウ並木など平和公園のシンボルとなる施設を保存し、既存の樹木をなるべく残します。図書館西側には芝生広場、南側には小イベント等も可能な広場や憩える空間を整備し、図書館来館者及び公園利用者の活動の幅が広がる居場所を作ります。



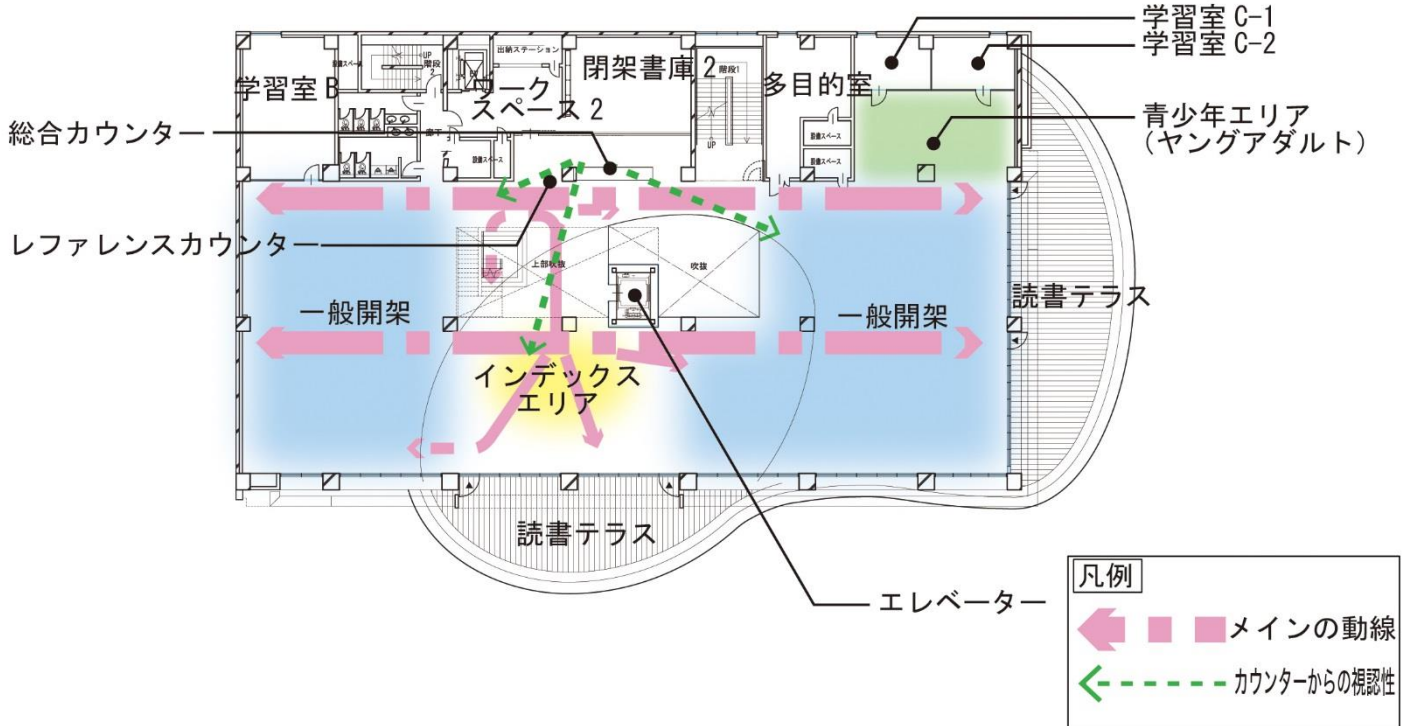
1階 公園と連続するにぎわいと活気のある「動」のスペース

様々な目的を持った利用者が自分の居場所を見つけられる滞在型図書館をめざします。にぎやかで活動的な1階から、上階に行くにしたいが静かで集中度の増す階構成です。外観は、柔らかな曲面デザインが特徴で、公園と大きな窓でつながる開放的な空間にし、緑を感じながら本に親しめる場所にします。1階は児童エリアとポロニー子ども絵本館を置き、絵本などを楽しめる親子連れが訪れやすい場所とします。広場に面したいたばしラウンジ（カフェ）と、展示や講演会も可能ないたばしギャラリーも整備します。



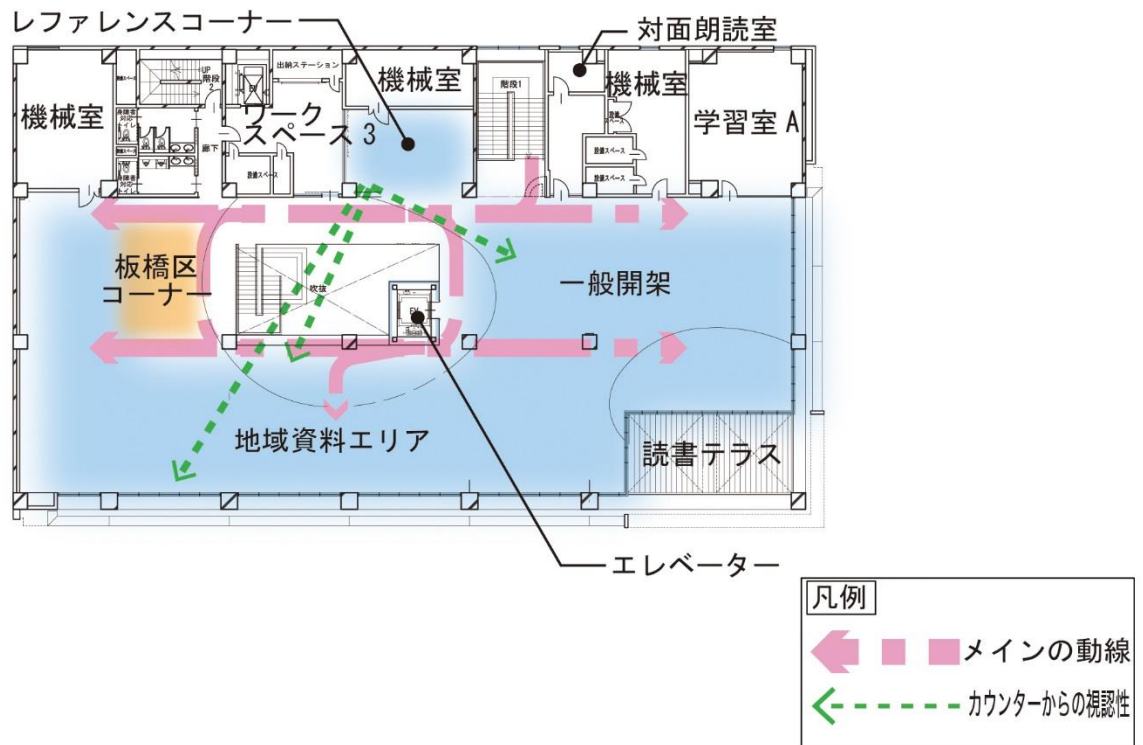
2階 図書館の中心、あらゆる情報が集まるスペース

書架と閲覧席のならば、図書館らしいフロアです。フロアの中央は、テーマ性を持った資料の配架や館内情報展示などを行い、館内の活動が一望できるエリアにします。公園に開かれた窓際には、緑を感じながら本が読める閲覧席を設け、外に出られる読書テラスも作ります。中高生専用の青少年（ヤングアダルト）エリアには、話をしながら勉強ができる学習室を設置します。また、ボランティアや図書館サポーターの活動拠点として多目的室も設けます。



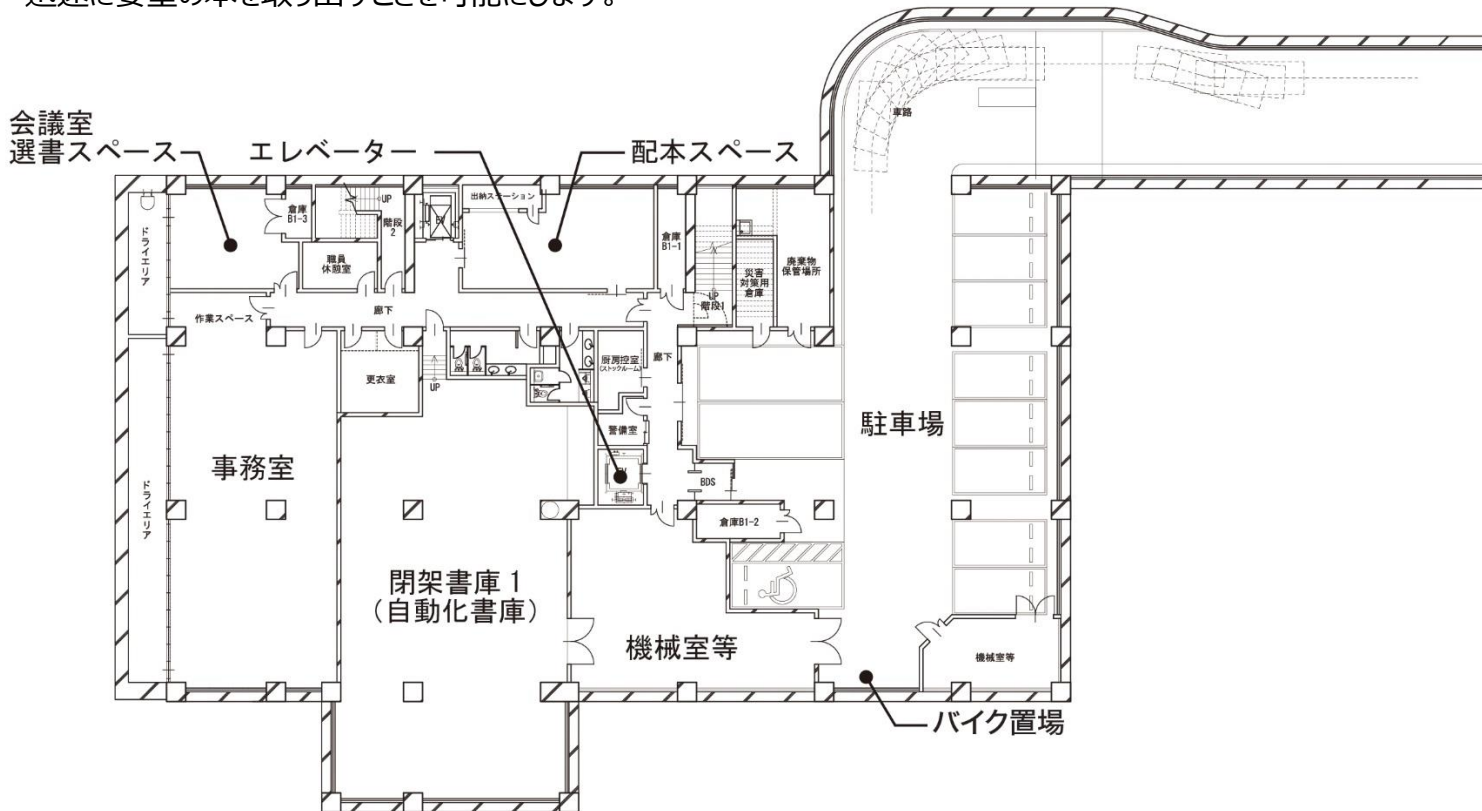
3階 「板橋区民の書斎」として、集中して読書・研究に取り組めるスペース

地域資料等の専門性の高い書籍を配置して、本や資料と静かに向き合う区民の書斎のようなフロアにします。板橋区の情報提供する専用コーナーも設けます。集中して本や資料を読む学習室や、読書の合間にリフレッシュできる読書テラスも整備します。



地下1階

地下には自走式駐車場を設け、車で来館する利用者の地下からの入館も可能とします。図書館運営のためのスペースも地下に集約配置し、効率的な計画としています。自動化書庫を導入し、蔵書の中から迅速に要望の本を取り出すことを可能にします。



※計画内容は今後の検討により一部変更になる可能性があります。

■ 意見交換会（区民説明会）を実施しました

意見交換会（区民説明会）を平成30年5月1日（火）18:30から20:30まで常盤台地域センターで実施し、20名の方にご参加いただきました。新たな中央図書館の基本設計概要を説明した後、グループ討議方式で意見交換をしました。今後の検討に活用します。

【参加者の意見（一部）】

- 公園内に建設するため、公園の土などが入り込まないようにしてほしい。
- 救護人の手当てができる環境を考えてほしい。
- 正面の曲線デザインは、やわらかく楽しい印象を与えるので良いと思う。

■ 今後の意見交換会の予定

【意見交換会（区民説明会）】

- ・ 次回は、8月頃を予定しています。日程や開催場所等は、広報いたばし、区ホームページ等でお知らせいたします。

■ 問合せ先

板橋区立中央図書館

住所：板橋区常盤台1-13-1 電話：03-3967-5261

HP：http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/077/077592.html

〔板橋区 HP 内：トップページ → 教育委員会 → 注目情報〕

